

特集

最新の新規出店・リニューアル

改正健康増進法の完全施行を4月に控え、昨年末に新規出店、あるいはフルリニューアルした店舗は、分煙スタイルに頭を悩ませた。分煙をキーワードに最新店舗を紹介する。

GRAND OPEN

会津市民の心に寄り添う インパクト抜群の大型店

福島県を中心にビックつばめ「の屋」でホール12店舗を展開するつばめグループの中核企業である中核商事(郡山市)が12月27日「ビックつばめ会津若松店」(会津若松市)をランドオープンした。グループ最多の1039台を擁する県内初の完全分煙店だ。

JR会津若松駅から北北東に出店した。総設置台数100に約1.5キロ。国道49号線と39台パチンコ504台パチスロ39台を擁するホール跡地。チノコロ39台はグループ最大規模かつ地域最大級。800台を収容できる大型立体駐車場を別棟で建てた。同店が出店時に求めたものは「想定していたよりも完全分煙を受け入れられている感じが



トイレ脇に男女別の喫煙室を設けた

「会津エリアに当社ブランドを浸透させることに、まずは固定客つくりを怠らない。一瞬の稼働ではなく一生の稼働。店の信用こそが繁盛店の必須条件ですから」と加藤課長は今後の方針について抱負を語る。

RENEWAL OPEN

ニートーキョー柳原店 長野初の完全分煙店舗 喫煙客は減らず総客数増

昨年12月に大型リニューアルを実施し、完全分煙店舗として再開した「ニートーキョー柳原店」(店内には5カ所の喫煙ブースを設け、喫煙者と非喫煙者がストレスなく遊べる空間つくりを目指した)。

長野県の北部、北信エリ。大幅に増やすなど、特に力をアッパに5店舗をドミナント出店するニートーキョーグループ。その旗艦店である「ニートーキョー柳原店」が、パチスロを強化することによって、昨年全店改装をしてリニューアルオープンした。そして、大きな特徴は4月の改正健康増進法の施行を待たず、遊技フロアを禁煙として128台から233台へと



店内の所々には喫煙ブース。中央通路やトイレの近く、来店者の動線を考慮し、設置場所を決めた

「今回、島や空調設備も刷新しましたので、このタイミングで完全分煙にはちょうどよいと判断しました。当店が先駆けて完全分煙を実施することで、このスタイルを浸透させていければ」と諏訪戸祐介マネージャーは話す。

報道関連にフレンドリーな局のNBS「長野放送」の夕方局のニュース番組で取り上げられた。そうしたこともあり、パチンコホールでも4月からタバコが吸えなくなるということが地元住民にも徐々に認知されていったという。オープン当初スタッフは携帯灰皿を持ち、完全分煙と

GRAND OPEN

ブラザ新市街店 熊本の老舗ホールが ホテルとの複合で再スタート

熊本市随一の繁華街、熊本市新市街にあるブラザ新市街店(総台数570台)が昨年末、2年半の改装期間を経てランドオープンした。市街地にある「コミュニティホール」として、居心地の良い店を追求した。

改装前の同店は、地域の年々支持されていた。改装期間を中心に多くのファンが、中にも「いつオープンするの」「楽しみにしている」といった声が続出した。



再開を待ち望むファンからの問い合わせが数多く寄せられたという。改装後は12階建てのビルで、上層階がホテルの複合施設として生まれ変わった。「もともと、地域のコミュニティのようホールで、お客様の滞在時間が長いことが特徴でした。より快適に過ごしていただくために、

4月からの改正健康増進法の完全施行を前に、遊技スペースを喫煙不可とする完全分煙を実施。店内に2カ所の喫煙ルームを設けた。さらに、パチンコ・パチスロを台数で数値に置き換え、省スペースの努力を減らし、サービスの向上に努めた。

RENEWAL OPEN

オリエントヴィーナスホール 島端を有効活用し 喫煙ブースを創出

改正健康増進法施行後、喫煙ブースをどこに設置すればいいのか、多くのホール関係者が頭を悩ませている。この問題の最前線の一つが「島端」だ。大都販売が提供する「Utility Space 妻板」は島端にスタイリッシュな遊技空間を創出する分煙ソリューションだ。

東京都青木町の河辺駅前にあるオリエントヴィーナスホールは、全国の稼働ランキングで上位となる月もある。床には絨毯を敷き詰めて高級感を演出。天井高を上げ、メインコーナーに、



島端や柱を活用して喫煙ブースを創出する「Utility Space 妻板」(特許出願済 特願2018-241124)

今年4月に改正健康増進法が全面施行されることを見据え、喫煙場所を創出した。正健康増進法が全面施行されることを見据え、喫煙場所を創出した。正健康増進法が全面施行されることを見据え、喫煙場所を創出した。

RENEWAL OPEN

メルヘンワールド富岡店 リニューアルで完全分煙に 壁紙張り替え「オイ」を除去

宮城県を中心に16店舗を経営するカツシ商事が昨年12月28日、群馬県に初出店したのがメルヘンワールド富岡店(富岡市)だ。地域初の分煙ホールとしてオープン。メルヘンワールドの認知度アップが当面の目標で、温かみのあるフレンドリーな接客が年配客に好評だ。

2014年に世界遺産に登録した「上野動物園」の隣にあるメルヘンワールド富岡店。近隣にはスナックやバー、DIYショップ、パレルショップなどが集まる好立地だ。同店の半徑5キロメートル以内には大手チェーン店や、北関東の有力ホテルなど7店が、



「先行して分煙店舗とすることで、お客様に4月から喫煙ルームが変わることを周知された。当社としても、分煙ホールにしてお客様がどう反応されるのか、喫煙ブースはどの程度必要なのか、といったノウハウを集めたかった」と遊技部マネージャーは説明する。

分煙ホールであることは、事前にチラシやウェブで告知していた。そのためオープン当初から、間違えて遊技中にタバコに火をつける人はほとんどいなかった。それだけ、最



地域初の分煙ホール。他店とは差別化。リニューアルで、分煙ブースを設置。タバコを4月から禁煙にする

RENEWAL OPEN

123新三田店 グループ初の完全分煙は チャレンジ精神から

延田グループ初の完全分煙ホール。昨年12月19日のリニューアルオープンの際、3カ所の喫煙ルーム以外は店内をすべて禁煙にした。早期に完全分煙を実施したことで、改正健康増進法が施行される4月1日に向けて今後系列店が、さまざまな対策や問題点を洗い出すトライアル店舗としての役割を果たしている。

「123新三田店(兵庫県 三田市)の北野店長は、延田グループ初の完全分煙ホール。つづいて、6人が利用できる。喫煙ブースを設け、島をばさむ。反対側には、以前禁煙のチャレンジしました」と振る。レストコーナーだったスペースを改修して、



「これまでと違い、喫煙する場合は遊技を一旦中断して席を立たなければいけません。細かなことかもしれませんが、喫煙者にとってはストレスが大きいでしょう。それが積み重なれば、自店から離れる要因にもなりかねません。喫煙者も非喫煙者も、私たちにあっては大切なお客様です。双方にとって快適で、双方にとって快適です。」「北野店長」

「これまでと違い、喫煙する場合は遊技を一旦中断して席を立たなければいけません。細かなことかもしれませんが、喫煙者にとってはストレスが大きいでしょう。それが積み重なれば、自店から離れる要因にもなりかねません。喫煙者も非喫煙者も、私たちにあっては大切なお客様です。双方にとって快適で、双方にとって快適です。」「北野店長」

初から「分煙店」ということが認知されている。とはいえ、来店者に占める「喫煙者」「非喫煙者」の比率は、グループ他店とそれほど大きく変わるわけではない。喫煙者にも不満を感じさせないため、喫煙ルームも充実させた。

「分煙店のハードは感じません。非喫煙の年配客や女性客の比率は他店より高いように感じます。喫煙者でも、オイや煙を気にされる方が来た。分煙ホールにしてお客様がどう反応されるのか、喫煙ブースはどの程度必要なのか、といったノウハウを集めたかった」と遊技部マネージャーは説明する。

分煙ホールであることは、事前にチラシやウェブで告知していた。そのためオープン当初から、間違えて遊技中にタバコに火をつける人はほとんどいなかった。それだけ、最

「分煙店」のハードは感じません。非喫煙の年配客や女性客の比率は他店より高いように感じます。喫煙者でも、オイや煙を気にされる方が来た。分煙ホールにしてお客様がどう反応されるのか、喫煙ブースはどの程度必要なのか、といったノウハウを集めたかった」と遊技部マネージャーは説明する。

分煙ホールであることは、事前にチラシやウェブで告知していた。そのためオープン当初から、間違えて遊技中にタバコに火をつける人はほとんどいなかった。それだけ、最

「分煙店」のハードは感じません。非喫煙の年配客や女性客の比率は他店より高いように感じます。喫煙者でも、オイや煙を気にされる方が来た。分煙ホールにしてお客様がどう反応されるのか、喫煙ブースはどの程度必要なのか、といったノウハウを集めたかった」と遊技部マネージャーは説明する。

「分煙店」のハードは感じません。非喫煙の年配客や女性客の比率は他店より高いように感じます。喫煙者でも、オイや煙を気にされる方が来た。分煙ホールにしてお客様がどう反応されるのか、喫煙ブースはどの程度必要なのか、といったノウハウを集めたかった」と遊技部マネージャーは説明する。

「分煙店」のハードは感じません。非喫煙の年配客や女性客の比率は他店より高いように感じます。喫煙者でも、オイや煙を気にされる方が来た。分煙ホールにしてお客様がどう反応されるのか、喫煙ブースはどの程度必要なのか、といったノウハウを集めたかった」と遊技部マネージャーは説明する。